

令和5年6月定例議会

令和5年度一般会計補正予算（第2号）等
にかかる事業説明書

目 次

所属	ページ番号
総務課	2
商工観光課	5
農林水産課	7
すこやか健康課	8
福祉あんしん課	9
建設住宅課	11
上下水道課	12
社会教育課	16
人権・同和教育課	17

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

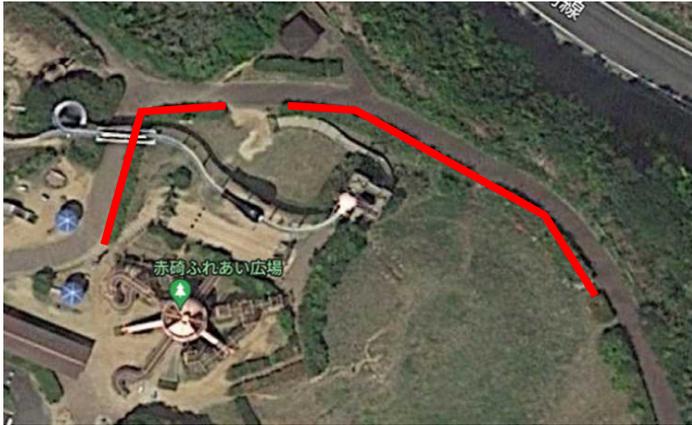
1 基本情報

事業番号	1231	事業名	子どもの遊び場環境整備事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	総務課	担当係	施設管理室				
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 5	財産管理費	
まちづくりビジョン	⑤安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり 重点項目 ふるさとへの愛着を深める、地域に根差した体験と学びの展開						

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	6,695	1,500					1,500	
補正後		8,195			400		7,795	

3 事業の概要

補正の概要	令和5年4月28日にリニューアルオープンした赤碕ふれあい広場の利用者の安全性及び利便性を向上させるため、その環境整備を行う。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	工事請負費	床版設置工事（延長L=70.0m 床版140枚）1,200千円 	1,200	単町
	備品購入費	ベンチ3台 300千円 	300	単町
合計			1,500	
これまでの取組状況や改善点等				

1 基本情報

事業番号	1539	事業名	ふなのえこども園・成美地区公民館建設事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	総務課	担当係						
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 5	財産管理費		
まちづくりビジョン	⑤安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑤公共施設の集約・複合化による質の高い町民サービスの提供				
重点項目	ふるさとへの愛着を深める、地域に根差した体験と学びの展開							

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正6月定例	982,818	2,530		△ 83,462		85,900	92	過疎対策事業債 85,900千円
補正後		985,348			4,000	959,200	22,148	

3 事業の概要

補正の概要	設計業務委託等技術者単価が改定されたことに伴い、工事監理業務委託料を増額する。 また、林業・木材産業成長産業化促進対策事業費補助金の事業計画が不採択となり、補助金の活用が見込めなくなったことから、充当予定だった財源を過疎対策事業債に組み替えを行う。
-------	---

細事業等	内容	(単位：千円)	
		補正額	財源内訳
新ふなのえこども園・成美地区公民館建設工事	技術者単価の改定に伴い、監理業務委託料を増額する。 また財源について、補助金活用が見込めなくなったことから、過疎対策事業債に組み替えを行う。 ・ 監理業務委託料 2,530千円	2,530	国 △83,462 町債 85,900 町 92
合計		2,530	

令和5年3月から適用する設計業務委託等技術者単価について

資料 1

1. 設計業務委託等技術者単価とは

- 国土交通省が発注する設計業務委託等（設計・測量・地質等）の積算に用いる全国一律の単価。
- 毎年度実施している給与実態調査結果に基づいて、20職種（職階）の単価を設定。

2. 令和5年度技術者単価の概要

【全職種（職階）単純平均】	44,455円	対前年度比（H24比）	+5.4%（+40.4%）
(内訳)		対前年度比（H24比）	
設計業務（7職階）	平均 53,671円	+7.1%	(+37.8%)
測量業務（5職階）	平均 37,700円	+5.2%	(+63.1%)
航空・船舶関係業務（5職階）	平均 40,580円	+1.5%	(+33.3%)
地質調査業務（3職階）	平均 40,667円	+6.9%	(+46.4%)

(参考)近10か年の伸び率(全職種(職階)平均)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
全職種: +1.2%	+3.2%	+4.7%	+3.8%	+3.1%	+3.0%	+3.7%	+3.1%	+1.6%	+3.2%

出典：令和5年2月14日国土交通省報道発表資料「令和5年3月から適用する設計業務委託等技術者単価について」

これまでの取組状況や改善点等

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1619	事業名	物価高騰対策町民支援商品券配付事業			事業区分	■新規 □継続	
担当課	総務課	担当係	行政総務室					
予算区分	款 2	総務課	項 1	総務管理費		目	11	新型コロナウイルス感染症対策費
まちづくりビジョン	③誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			①誰一人取り残さない地域内での福祉の充実				
	重点項目							

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	55,794	38,598				17,196	
補正後		55,794	38,598				17,196	

3 事業の概要

補正の概要	物価高騰対策町民支援として、ことうら商品券の配付を行う。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
【新】 物価高騰対策 町民支援商品券 配付事業		物価高騰対策町民支援として、ことうら商品券の配付を行う。 ○配付対象 令和5年7月15日現在、琴浦町に住民票を有する町民 (外国人含む) 参考値：令和5年5月1日現在 6,461世帯、16,270人 ○配付額 1世帯あたり3千円と世帯員1人あたり2千円 ○配付方法 郵送による配付(申請不要) ○使用期限 令和5年12月31日 ○経費 ◇委託料 52,110千円 ・ことうら商品券 51,923千円 世帯分 3千円×6,461世帯=19,383千円 世帯員分 2千円×16,270人=32,540千円 ・商品券振込手数料 132千円 ・事務用品等雑費 55千円 ◇郵送料 2,734千円 ・全戸郵送(ゆうパック) 403円×6,461世帯=2,604千円 ・再郵送(ゆうパック) 403円×6,461世帯×5%=130千円 ◇印刷製本費 920千円 ・発送用窓空き角2封筒 35円×7,000枚×1.1=270千円 ・商品券印刷 世帯分 35円×6,500枚×1.1=250千円 世帯員分 22円×16,500枚×1.1=400千円 ◇消耗品費 30千円	55,794	国38,596 町17,196
	合計		55,794	
これまでの取組状況や改善点等				



1 基本情報

事業番号	1592	事業名	燃油高騰対策特別金融支援事業			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	
担当課	商工観光課		担当係	商工係				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	773	268	386			119	
補正後		773	268	386	0	0	119	

3 事業の概要

補正の概要	エネルギー・原材料価格高騰に起因する融資に係る利子を補助することにより町内中小企業の負担の軽減を図る。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
【新】 令和5年度エネルギー・原材料価格高騰対策特別金融支援事業補助金	【交付金概要】 エネルギー・原材料価格高騰に起因する令和5年度の融資に係る利子補給を行うもの	○対象者 鳥取県が指定した制度融資を借り入れた町内事業者 ○交付額 借入事業者が金融機関に納入した利子額（3年間） ○融資利率 1.43% ○融資取扱期間 令和5年4月1日～令和5年6月30日（延長の可能性あり） ○借入見込額：18,000千円×4件 ○県補助 1/2	773	国 268 県 386 町 119
これまでの取組状況や改善点等	令和4年度借入実績 9件（平均借入額18,000千円）			



1 基本情報

事業番号	217	事業名	一向平キャンプ場の管理と清掃活動事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	商工観光課		担当係	観光係					
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費

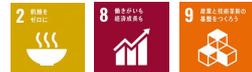
2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	19,723	180					180	
補正後		19,903		273		14,600	5,030	

3 事業の概要

補正の概要	一向平キャンプ場への水風呂設置に向けた基本計画を作成するための作成支援委託料。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	<p>【新】 一向平キャンプ場水風呂設置基本計画作成支援委託料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 一向平キャンプ場水風呂設置を検討し基本計画を作成するにあたり様々な意見を集約するとともに、専門家（設計士）の目線からアドバイスをもらう。 ●ポイント整理 「景観」「素材」「移動可能」「金額」「設置時期」の再検証 ●予算 一向平キャンプ場水風呂設置基本計画作成支援委託料 →設計士を4回程度の会議出席を想定：180千円 ●議決後のスケジュール（案） <ul style="list-style-type: none"> ▼R5年度 <ul style="list-style-type: none"> 7月 アイデア会議・実現可能性会議・基本計画作成 ※基本計画作成支援 8月 基本設計 ※町議会へ随時報告 9月 詳細設計委託料を予算上程 10月 詳細設計 12月 R6当初予算へ施工費等を計上 3月 R6当初予算議決 ▼R6年度 <ul style="list-style-type: none"> 4月 入札orプロポーザル 5月 契約・施工 夏頃 設置予定 	180	単町
計		180		
これまでの取組状況や改善点等	・サウナは県内・県外の誘客に貢献している。 ※R4サウナ：1594人（県内：50.3%，県外：49.7%）			

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	164	事業名	野菜振興対策事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
まちづくりビジョン	④魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				①農畜水産物の生産振興と一次産業の担い手育成				
重点項目	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり								

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	32,908	323					323	
補正後		33,231		26,366			6,865	

3 事業の概要

補正の概要	特定野菜等供給産地育成価格差補給事業負担金について、近畿及び中国ブロックでの平均販売額が補償基準を下回り、補給金の交付が生じた。これにより令和4年度の補給額がこれまでの積立額を上回り、本年度新たに積立が必要となったため、町負担金（積立金）を増額補正する。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	特定野菜等供給産地育成価格差補給事業負担金	負担金増額：323千円 理由： 令和4年度の補給額がこれまでの積立額を上回り、本年度新たに積立が必要となったため 令和5年度基金造成負担額：322,324円 対象品目：白葱、ブロッコリー、ミニトマト	323	単町
	合計		323	
これまでの取組状況や改善点等				

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1413	事業名	農地中間管理機構関連農地整備事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係					
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
まちづくりビジョン	④魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				③農地・農業用施設の保全活動の推進				
重点項目	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり								

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	4,851	36					36	
補正後		4,887		1,251		3,200	436	

3 事業の概要

補正の概要	計画の変更により、予算が不足しているため。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	県営農地集積加速化農地整備事業（森藤・平和地区）負担金	負担金増額：36千円 理由： 計画の変更により、電柱移転が必要となったため 事業費：36,000円 (負担割合：国62.5%、県27.5%、町10%、地元0%)	36	単町
	合計		36	



1 基本情報

事業番号	1624	事業名	農業体質強化基盤整備促進支援事業			事業区分	■新規 □継続		
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係					
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
まちづくりビジョン	④魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				③農地・農業用施設の保全活動の推進				
重点項目	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり								

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	15,000		11,250	750	2,700	300	地元負担金750千円 【公共事業等債】 農業体質強化基盤整備促進支援事業2,700千円
補正後		15,000		11,250	750	2,700	300	

3 事業の概要

補正の概要	担い手への農地集積・集約化や、生産効率の向上、農業の高付加価値化を図る農地の大区画化・汎用化など、農地の整備を推進し、農業の構造改革を図る。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】森藤地区畑かん整備業務	委託費増額：3,000千円 理由： 森藤地区の畑かん希望者に対して畑かんの設置工事を行うための測量設計業務を行う。(県6月補正に伴うもの) 事業内容：測量設計業務 事業費：3,000千円 事業量：L=300m	3,000	国55% 県20% 町20% 地元5%
		工事請負費増額：12,000千円 理由： 森藤地区の畑かん希望者に対して畑かんの設置工事を行う。(県6月補正に伴うもの) 事業内容：工事 事業費：12,000千円 事業量：L=300m	12,000	国55% 県20% 町20% 地元5%
合計		15,000		
これまでの取組状況や改善点等				



1 基本情報

事業番号	1442	事業名	農村整備事業		事業区分	■新規 □継続			
担当課	農林水産課		担当係	農村整備係					
予算区分	款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
まちづくりビジョン	⑤安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			③農地・農業用施設の保全活動の推進					
重点項目	—								

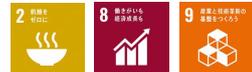
2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	1,700					1,700	
補正後		1,700					1,700	

3 事業の概要

補正の概要	農道橋（岩船橋）の早期修繕を行うため、補償費等の補正を行うもの。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】橋梁修繕工事に係る安全対策	工事請負費増額：1,000千円 理由： 再発注に伴う技術支援の結果、当初の仮設工では安全性に懸念があり、下部の町道（緊急輸送路）に影響が生じる可能性があることから、修正設計に伴う工事費増の補正 事業内容：橋梁修繕工事（付帯工） 事業費：1,000千円 事業量：仮設工、伐採工 1,000千円 参考：本体工事は繰越事業（27,000千円）により実施	1,000	単町
		補償費増額：700千円 理由： 岩船橋橋梁修繕工事に係る、支障物件の移転に伴う補償費 事業内容：移転補償費 事業費：700千円 事業量：中国電力 300千円 NTT 200千円 TCC 200千円	700	単町
合計		1,700		
これまでの取組状況や改善点等				

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1594	事業名	畜産経営緊急救済事業			事業区分	■新規 □継続		
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務監理費	目	11	新型コロナウイルス感染症対策
まちづくりビジョン	④魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				①農畜水産物の生産振興と一次産業の担い手育成				
重点項目	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり								

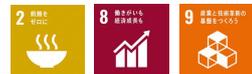
2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	47,500	32,861				14,639	
補正後		47,500	32,861				14,639	

3 事業の概要

補正の概要	飼料・原油価格が高騰し、畜産農家の経営を圧迫していることから、経費の一部を助成し支援します。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】 酪農配合飼料価格高騰緊急支援事業	令和4年に引き続き、配合飼料価格が高止まりしている状況である。鳥取県内の乳牛の約1/3を占める琴浦町として、酪農家への経済的支援を行う。 4月～7月 76円×2,045頭×122日≒19,000千円 8月～3月(乳価引き上げ後) 52円×2,045頭×244日≒26,000千円 【歳入】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	45,000	国 31,050 町 13,950
	【新】 肉用牛肥育経営緊急支援事業	肉用牛肥育経営安定特別対策事業(牛マルキン)で経営補償されない部分に支援を行う。 ・補助対象経費 粗収益と生産コストの差額のうち国のマルキン制度(粗収益と生産コストの差額の90%を補填)で交付されない部分。 ・補助率 1/4 ・補助金額 2,500千円(R4実績) 【歳入】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,500	国 1,811 町 689
合計			47,500	
これまでの取組状況や改善点等				

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1606	事業名	国営造成施設等電気価格高騰対策支援事業			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続		
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係					
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11	新型コロナウイルス感染症対策
まちづくりビジョン	④魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり			③農地・農業用施設の保全活動の推進					
重点項目	—								

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	831	575				256	
補正後		831	575				256	

3 事業の概要

補正の概要	土地改良区が受託管理している国営造成施設管理等における電気価格高騰に対して支援を行う。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】 国営造成施設等電気価格高騰対策支援事業	東伯地区土地改良区連合が管理する国営造成施設、国営附帯県営造成施設（揚水機場、畑かん調整水槽など18施設）における電気価格高騰に対して支援を行う。 ・補助対象者 東伯地区土地改良区連合 ・補助対象経費 R3年度と比較した高騰した電気代のうち、国補助金の対象とならない部分（全体の62.5%部分） ※琴浦町相当分に対して支援を行う。 （琴浦町62.2%、北栄町37.8%） ・事業対象期間 令和5年4月～令和6年2月 ・補助金額 831千円（電気代高騰分×62.5%×62.2%）	831	国 575 町 256
		合計	831	
これまでの取組状況や改善点等				

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1610	事業名	漁業者等電気価格高騰対策支援事業			事業区分	■新規 □継続	
担当課	農林水産課		担当係	農林水産振興係				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11
まちづくりビジョン	④魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				①農畜水産物の生産振興と一次産業の担い手育成			
重点項目	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり							

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	200	138				62	
補正後		200	138				62	

3 事業の概要

補正の概要	電気価格の高騰により経営上の影響を受けた漁業者の事業継続を支援する。						
補正の内容	(単位：千円)						
	細事業等	内容	補正額	財源内訳			
	【新】 漁業者等電気価格高騰対策支援事業	<p>電気価格の高騰により経営上の影響を受けた漁業者の事業継続を支援するため、漁業協同組合の施設（荷さばき所、製氷機、貯水庫、鮮魚冷蔵庫など）の電気料金に対して支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助対象者 漁業協同組合 要件 令和5年4月から12月までの連続する任意の3ヶ月の町内事業所で使用した「電気料金」が、令和3年同期と比較して10%以上増加していること。 交付額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1ヶ月の電気料金 ※1</td> <td>交付額</td> </tr> <tr> <td>50万円以上</td> <td>20万円</td> </tr> </table> <p>※1) 令和5年4月から12月までの任意の1ヶ月の電気料金</p> <p>【歳入】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金</p>	1ヶ月の電気料金 ※1	交付額	50万円以上	20万円	200
1ヶ月の電気料金 ※1	交付額						
50万円以上	20万円						
合計		200					
これまでの取組状況や改善点等							

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1603	事業名	医療・社会福祉施設物価高騰対策支援事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	すこやか健康課	担当係	健康推進・高齢福祉				
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 11	新型コロナウイルス感染症対策費	
まちづくりビジョン	③誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			④持続可能な医療・保健・介護事業の推進			
	重点項目	—					

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	10,168	7,034				3,134	
補正後		10,168	7,034				3,134	

3 事業の概要

補正の概要	医療機関・社会福祉施設等においては、物価高騰で光熱費や食材費等の負担が増えている一方、収入は原則公定価格であり高騰分を価格転嫁できない状況であることから、支援金により事業の継続を図るもの。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	物価高騰対策支援	町内の内科・歯科・薬局・介護施設施設に対し支援金を交付する。 ○内科・歯科 100千円/施設×16カ所=1,600千円 ○薬局 35千円/施設×7カ所= 245千円 ○介護 35カ所 1施設35千円～175千円+定員加算=8,323千円	10,168	国7,034 町3,134
合計			10,168	
これまでの取組状況や改善点等	令和4年10月、同様の物価高騰対策支援を実施			

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1528	事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	すこやか健康課	担当係	新型コロナウイルスワクチン接種推進室				
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 11	新型コロナウイルス感染症対策費	
まちづくりビジョン	③誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			④持続可能な医療・保健・介護事業の推進			
	重点項目	—					

2 補正後の事業費等

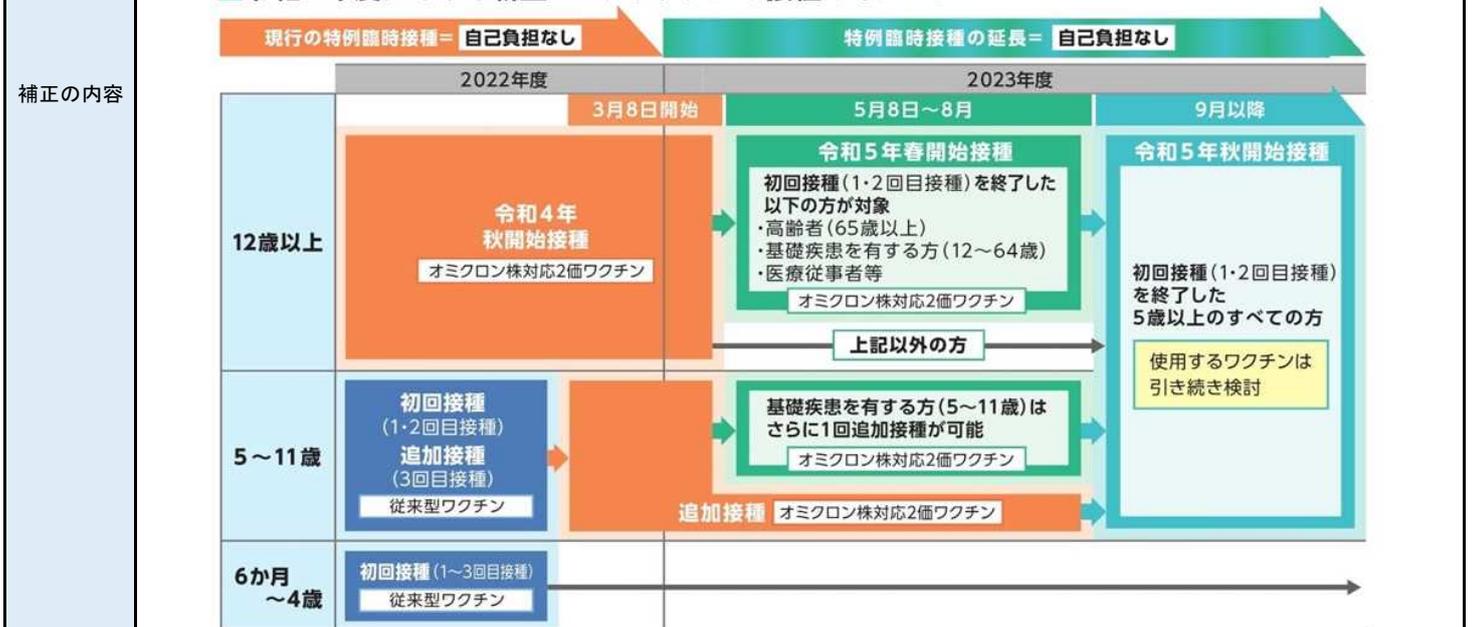
項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	24,087	26,684	26,684				0	
補正後		50,771	50,751		20		0	

3 事業の概要

補正の概要	令和5年度の新型コロナワクチン接種方針が決定したことに伴い、所要の予算計上を行うもの。
-------	---

細事業等	内容	(単位：千円)	
		補正額	財源内訳
新型コロナウイルスワクチン接種事業	当初予算時は国方針が定まっていなかったため、半年分を計上。1年間の延長となったため、国方針に沿い秋冬接種分を追加する。 ○接種見込み 春夏接種 6,000回（高齢者等） 秋冬接種 8,000回（5歳以上） ・通信運搬費（郵送代、電話料）1,704千円 ・ワクチン接種委託料 20,948千円 ・システム改修委託料 1,260千円 ・個別接種促進支援補助金 2,400千円 ・その他諸費 372千円	26,684	国10/10
合計		26,684	

■令和5年度における新型コロナワクチンの接種のイメージ



これまでの取組状況や改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ・コールセンター対応のため会計年度任用職員を3名雇用中（現計予算：半年分4,078千円） ・雇用を半年延長するため、今回の補正予算で3,958千円を追加し、計8,036千円とする。（財源：国10/10）
----------------	--

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1132	事業名	生活保護総務事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	福祉あんしん課		担当係	生活支援係					
予算区分	款	3	民生費	項	3	生活保護費	目	1	生活保護総務費
まちづくりビジョン	③誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり				①誰一人取り残さない地域内での福祉の充実				
重点項目	—								

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	7,194	104	0	103	0	0	1	
補正後		7,298	5,001	103	0	0	2,194	

3 事業の概要

補正の概要	令和5年度社会保障生計調査の該当福祉事務所となったため、調査世帯手当、調査事務費、世帯事務費を計上するもの。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】 社会保障生計調査	<p>【報償費】 82千円 調査世帯手当 3,400円×2世帯×12ヵ月=81,600円</p> <p>【需用費】 22千円 基本事務費 5,000円×2世帯=10,000円 世帯事務費 500円×2世帯×12ヵ月=12,000円</p>	104	県10/10
合計			104	
補正の内容	<p>社会保障生計調査</p> <p>調査の目的 被保護世帯の家計収支の実態を明らかにすることによって、生活保護基準の改定等生活保護制度の企画運営のために必要な基礎資料を得るとともに、厚生労働行政の企画運営に必要な基礎資料を得ることを目的とする。</p> <p>調査の対象 全国の被保護世帯を対象として、約1,100世帯を抽出</p> <p>調査事項 被保護世帯の家計収支の状況、消費品目の種類等</p> <p>調査の時期 毎年4月1日から翌年3月31日まで</p>			
これまでの取組状況や改善点等	当初予算に計上できなかったため。(令和5年度社会保障生計調査の実施通知が令和5年3月16日に届いた。)			

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1603	事業名	医療・社会福祉施設物価高騰対策支援事業			事業区分	■新規 □継続	
担当課	福祉あんしん課		担当係	障がい福祉係				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11 新型コロナウイルス感染症対策費
まちづくりビジョン	③誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり				①誰一人取り残さない地域内での福祉の充実			
重点項目	—							

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	562	389	0	0	0	173	
補正後		562	389	0	0	0	173	

3 事業の概要

補正の概要	社会福祉施設は、物価高騰に伴い、光熱費や食材費の負担が急激に増えている一方、高騰分を価格転嫁できない業態であることから、緊急的な支援を実施し社会生活の継続を図る。県が高騰額の3分の2支援を実施するので、町は残りの3分の1を支援する。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】 物価高騰対策支援	町内の障がい者施設に対し支援金を交付する。R5.4～R5.9までの施設等運営を支援する。 ○障がい者施設 8箇所（3法人） 1施設25千円～70千円+定員等加算2.5千円～3.5千円=561.5千円	562	国 389 町 173
合計			562	
これまでの取組状況や改善点等				

1 基本情報

事業番号	228	事業名	町道等改良整備事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	建設住宅課		担当係	地域整備室					
予算区分	款	7	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路新設改良費
まちづくりビジョン	⑤安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理					
	重点項目	—							

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	278,667	12,659	6,962			5,700	△ 3	過疎債ハード 5,700千円
補正後		291,326	164,009	3,810	0	109,200	14,307	

3 事業の概要

補正の概要	事業の進捗促進を図るため、道路改良（法面对策）工事費の増額を行う。 増額 12,659千円			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	町道野井倉市内線道路改良工事	本路線は法面に岩塊が多く露出しており、平時より落石や斜面崩壊が発生し、安全な通行に支障をきたしている。については、事業の進捗促進を図るため、道路改良（法面对策）工事費の増額を行う。 ・工事請負費（2工区） 増額 12,659千円	12,659	国費 6,962 起債 5,600 単町 97
	合計		12,659	
	※起債額については、既存予算との合計額により過疎債ハード（社会資本整備総合交付金事業分）全体で計算し算出を行っている。			
				
	町道野井倉市内線の状況（【左】着工前、【右】現在の工事進捗状況）			
これまでの取組状況や改善点等				

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1235	事業名	空き家対策事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	建設住宅課		担当係	住宅係					
予算区分	款	7	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
まちづくりビジョン	⑤安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			②空き家の適正管理の指導と除却支援					
重点項目	—								

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	36,668	4,500	0	0	0	0	4,500	
補正後		41,168	11,543	4,684	10,000	2,000	12,941	

3 事業の概要

補正の概要	危険空家以外の除却における補助金について、4月末時点で既に申請が当初予算額の上限となっているが、今後 も申請が見込まれるため補助金を増額し、申請可能な件数を増加する。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	空家除却補助金	・危険空家以外の空家除却 補助率4/5（上限150千円） 150千円×30件 増額4,500千円	4,500	単町
	合計		4,500	
これまでの取組状況や改善点等				



1 基本情報

事業番号	558	事業名	分庁舎管理		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	上下水道課		担当係	分庁舎総合窓口係					
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	分庁舎管理費
まちづくりビジョン	⑤安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり				⑥公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理				
	重点項目	情報発信と対話で築く、みんなが関わる協働のまちづくり							

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	52,825	3,440				△ 5,600	9,040	
補正後		56,265			347	18,900	37,018	

3 事業の概要

補正の概要	分庁舎非常用発電機更新工事費及び分庁舎非常用発電機工事管理委託料が増額になったため			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	分庁舎非常用発電機更新事業	分庁舎非常用発電機更新工事 分庁舎非常用発電機更新工事費の増額 仮設非常用発電機の設置及び庁舎内配線の変更 【当初要求額】 【変更工事費】 【不足額】 21,780,000円 — 24,790,700円 = △3,010,700円 分庁舎非常用発電機工事管理委託業務 分庁舎非常用発電機工事管理委託料の増額 設備管理料（人件費等）の見直しによる増額 【当初要求額】 【変更工事費】 【不足額】 2,783,000円 — 3,212,000円 = △429,000円	3,440	町債 3,500 単町 △60
	3F空調設備工事	起債の対象外となったため財源内訳の組替を行う。	0	町債 △9,100 単町 9,100
合計			3,440	
これまでの取組状況や改善点等				

令和 5 年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	639・641	事業名	公共下水道事業繰出金、農業集落排水事業繰出金		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	上下水道課		担当係	下水道係			
予算区分	款	項	目				
まちづくりビジョン	⑤安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり		⑥公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理				
重点項目	—						

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	615,993	8,116					8,116	
補正後		624,109					624,109	

3 事業の概要

補正の概要	【2号補正】 ・ 人事異動に伴う人件費及び事業費の補正に伴う増額補正			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	公共下水道事業繰出金	◆下水道事業会計繰出金(下水・基準内) 人事異動に伴う増額 ・ (公共) 300千円(児童手当) ・ (特環) 180千円(児童手当) ◆下水道事業会計繰出金(下水・基準外) 人事異動に伴う人件費及び事業費の補正に伴う増額 ・ (公共) 1,831千円(人件費) ・ (特環) 5,805千円(人件費・事業費)	8,116	単町
合計		8,116		
これまでの取組状況や改善点等				

令和 5 年度 事業説明書



水道会計

1 基本情報

事業番号	事業名			水道事業 (水道事業費用)	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	上下水道課			担当係	上水道係		
予算区分	款	1	水道事業費用	項		目	

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
1号補正 6月定例	291,336	△ 1,767					△ 1,767	
補正後		289,569					289,569	

3 事業の概要

補正の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水源地の取水流量計等の修繕にかかる費用の増額 ・ 人事異動による人件費の補正 ・ 水道技術管理者資格取得にかかる旅費及び研修費の増額 			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	原水及び浄水費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 修繕費 取水流量計修繕 (国実水源地) 715千円 次亜塩素注入ポンプ修繕 (第4水源地、第6水源地) 1,177千円 	1,892	一般財源 1,892
	配水及び給水費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費 給料、手当等 △3,675千円 	△ 3,675	一般財源 △3,675
	総 係 費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費 給料、手当等 △278千円 ・ 水道技術管理者資格取得に伴う費用 旅費 34千円、研修費 260千円 	16	一般財源 16
	合計		△ 1,767	
これまでの 取組状況や 改善点等				

令和 5 年度 事業説明書



下水道事業会計

1 基本情報

事業番号	事業名			下水道事業（下水道事業費用）	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	上下水道課		担当係	下水道係			
予算区分	款	1	下水道事業費	項		目	
まちづくりビジョン	⑤安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理			
	重点項目	—					

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
1号補正 6月定例	921,323	8,116					8,116	
補正後		929,439					929,439	

3 事業の概要

補正の概要	【1号補正】 ・人事異動に伴う人件費の増額補正 ・機器故障に伴う修繕費の増額補正 ・委託契約の請差による委託料の減額補正			
補正の内容	（単位：千円）			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	管路費	◆人件費 人事異動に伴う人件費の増額 [公共]2,112千円 [特環]17千円	2,129	繰入金
	処理場費	◆修繕費 赤碓浄化センターの機器故障による修繕費増額 [特環]2,340千円 ◆委託料 委託契約の請差による減額 [特環]△1,500千円	840	繰入金
	総係費	◆人件費 人事異動に伴う人件費の増額 [公共]19千円 [特環]5,128千円	5,147	繰入金
	合計		8,116	
これまでの取組状況や改善点等				



1 基本情報

事業番号	事業名			下水道事業（資本的支出）	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	上下水道課			担当係	下水道係		
予算区分	款	1	資本的支出	項	目		
まちづくりビジョン	⑤安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理			
重点項目	—						

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
1号補正 6月定例	687,438	△ 42,958	△ 32,840			△ 6,600	△ 3,518	
補正後		644,480	41,150			66,800	536,530	下水道事業債 33,400 過疎対策事業債 33,400

3 事業の概要

補正の概要	【1号補正】 ・社会資本整備交付金(防災安全)内示額が要望額より少なかったことによる事業費の減額補正 ・上記に伴う財源の補正			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	管路建設改良費	◆工事請負費 社会資本整備交付金(防災安全)の内示額が要望額より少なかったことによる補助事業から単独事業への振替	0	国 △28,450 起債 △13,100 一般財源 △1,408
	処理場建設改良費	◆工事請負費 社会資本整備交付金(防災安全)の内示額が要望額より少なかったことによる事業費の減額 ・東伯浄化センター機械電気設備更新 [公共]△42,958千円	△ 42,958	
	固定資産購入費	◆機械及び装置 社会資本整備交付金(防災安全)の内示額が要望額より少なかったことによる補助事業から単独事業への振替	0	国 △4,390 起債 6,500 一般財源 △2,110
合計			△ 42,958	
これまでの取組状況や改善点等				



1 基本情報

事業番号	325	事業名	生涯学習センター管理費			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習センター管理室				
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	5
まちづくりビジョン	②子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				②子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			
重点項目	ふるさとへの愛着を深める、地域に根差した体験と学びの展開							

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	36,911	16,710				16,500	210	
補正後		53,621			2,822	16,500	34,299	

3 事業の概要

補正の概要	まなびタウンとうはく 4階第2展示ホール天井・保温復旧工事			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	まなびタウンとうはく 4階第2展示ホール天井・保温復旧工事	まなびタウンとうはく 4階第2展示ホール天井裏の空調設備配管(冷温水管)の経年劣化により、接続部分から水漏れが発生し一部天井が落下したため、配管保温および天井の修繕を行う。 修繕料 192,500円	193	単町
	まなびタウンとうはく空調設計委託料	まなびタウンとうはく施設全体の経年劣化による空調設備の更新と、自動ドア取り替えにかかる設計を行う。 委託料 16,517,000円	16,517	単町
	合計		16,710	
これまでの取組状況や改善点等				

○現状

完成後26年経過しており、この間、空調設備の更新は行われていない。
本年3月、4階多目的ホール前の空調施設が水漏れを起こし、天井が落ちる事案が発生した。
現状、空調ポンプ類の老朽化に加え、全館に配管しているパイプ類の老朽化が進んでいる。
早期に更新しなければ、空調不良により**全館休館**する事態が発生する。



空調冷却水漏水
により、天井が
落下



漏水部分の部品
全面的にサビが
目立つ状況
全館の配管も同
様と考えられる

○対応方針

空調不良による全館休館を回避し、「町民の学びの場」を提供し続けるため、**空調改修を最優先事項**とする。

令和5年度中に改修設計を実施し、令和6年度に空調等改修工事（自動ドア含む）を実施する。
設計によって、照明器具など同時改修が有利な箇所は合わせて工事を行う。

今後の施設の機能やあり方については、空調耐用経過後の令和22年度までに将来の人口動態や町民ニーズ、既存の町有施設の状況を踏まえ検討する。

財源については、過疎対策事業債を充当する。（充当100%・算入70%）

まなびタウンとうはく改修計画2

○空調等改修スケジュール

R5.6

R5.12

R6.4

R7.4

詳細設計	予算編成	工事（4億8千万円）＝休館期間概ね1年間＝	
------	------	-----------------------	--

- ・ 詳細設計は7ヶ月間、空調等改修工事は1年間が必要。
- ・ 設計費用は1,651万7千円、空調等改修費用は4億8千万円を想定。
- ・ 空調等改修費用については、大規模改修事業と違い単体での工事となるため割高となる。
（当初2億円→現在4億8千万円）
- ・ 詳細設計により、照明器具など同時改修が有利な箇所は合わせて工事を行う。
- ・ 工事期間の休館：概ね1年間（図書館休館はできる限り短縮、その他町内団体活動利用については、地区公民館などの代替え施設で調整する。）

○空調等改修後の工事スケジュール

R7

R22

空調機器耐用年数（15年間）	新施設or改修施設使用
基本計画～工事期間	

- ・ 空調機器耐用年数は15年間、最終年度の令和22年度までは現施設を活用する。
- ・ 空調改修後は、人口動態及び町民ニーズの把握に努め、町民に求められる施設を検討する。
- ・ 令和22年度以降に、上記検討と既存公共施設の状況を踏まえ、施設建設などを実施する。



1 基本情報

事業番号	302	事業名	人権尊重の社会づくりの推進			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	人権・同和教育課		担当係	人権教育推進係				
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	8
まちづくりビジョン	⑤安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			—				
	重点項目	—						

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	
2号補正 6月定例	132	40	0	0	0	0	40	
補正後		172	0	0	0	0	172	

3 事業の概要

補正の概要	人権施策実施計画策定のための助言・指導を受け、計画策定を着実に進めていく。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	人権施策実施計画	実施計画策定における、助言・指導に係る報償金 報償金 8,000円×5回	40	単町
	合計		40	
これまでの取組状況や改善点等	令和4年度に策定作業を行った計画案は、パブリックコメントで多数の意見が出され、全体的に見直しが必要になった。令和5年度も引き続き策定作業を行うにあたり、丁寧な協議及び審議を行い、様々な意見が計画に反映されるようにする。			